Kadokawa Comics A
ロードス島戦記
—英雄騎士伝—
RECORD OF LODOSS WAR
4
原作◆水野 良 作画◆夏元雅人

ISBN4-04-713277-2

C0979 ¥540E

定価:本体540円(税別) 角川書店

ロードス島戦記
—英雄騎士伝—
4
RECORD OF LODOSS WAR

原作◆水野 良 作画◆夏元雅人
RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

RECORD OF LODOSS WAR 4

RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

ロードス島戦記
—英雄騎士伝—

RECORD OF 4 LODOSS WAR

contents

原作◆水野 良 作画◆夏元雅人

RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

あらすじ

アレクラスト大陸の南に位置する呪われた島「ロードス」。フレイム国の騎士見習いにして炎の部族の直系・スパークは、死闘の末に少女ニースをダークエルフ・ジバにさらわれてしまう。ニースが邪神復活のための「ひとつの扉」であることを知ったスパークは、王命を省みず、騎士見習いの地位を捨て、ニース救出の旅に出る決断をしたのであった。

第18話 暗黒の伝承

ロードスという名の島がある
アレクラスト大陸の南に浮かぶ辺境の島だ

そのロードスの南端にある魔の領域
そこは邪神カーディスが朽ち果てたる地
――マーモ

神々の戦いの歴史は人が人として存在する以前にさかのぼる
それはロードス島がアレクラスト大陸と陸続きであった太古の昔……
創造の神マーファ
破壊を司る狂気の神カーディス
両女神の戦いは特にし烈を極めた

創造と破壊
両者の異なる力は
天を焦がし
大地を無に変えていった

マーファを守護する
3匹の古竜＝エンシェント・ドラゴン・ロードと
カーディスが率いる5匹の古竜の戦いは
激しさをました

その翼は天空をくまなく覆い
口から吐く炎は
ありとあらゆるものを溶かした

※ロードス島の北東に位置する。現在はラスター公爵が治め、フレイム国とヴァリス国と抗争中。

…………
このマーモの地に
眠りし邪神
カーディスよ

そして
カーディスの
復活と共に

我が望みも
成就するのだ

第19話 破滅へ向かって…
本気でカシュー王の命令に逆らおうっていうんスか!?
なんとか言ってくださいよ!! 大将!!

ああっ!!
オレはもう
決めたんだ
これから
ニースを
助けに行く

第19話 破滅へ向かって

ふたつの祭器とも
オレの目の前で
盗まれ
さらに
ニースまでもが
連れさられた
全ての責任は
オレにある
だから皆には
強制はしない

——ったく
自分勝手なこと
ばっかり言いやがって!!
たった一人で
何ができるって
言うんだよ
それは
ちがうよ
ギャラック
あ～～
まだ だるい…
あたりまえだろ
死にかけたんだぞ!!
で？
どう違うって
いうんだよ？
なにが
できるか？
じゃなくて
なにを
するのか？って
スパークは
考えたんだよ

あたしたちは傭兵なのよ ギャラック

だから〜なんだよ

傭兵は隊長の命令には絶対服従なんじゃなかったの？

ムボーな命令には従えねェよ

傭兵が任務を果たさないでどうするのよ

……

…………
新しい仕事が入ったスか？
ギャラック入りますぜ
コン
コン
先日宝物庫に賊が入ったのは知っているな
はぁ
オレがまわされたってことはつまりアレなんスよね……
その討伐隊へ編入だ
そういうことだ
おまえのもう一つの任務は…
ギャラック
ねエッ
ギャラックゥ!!

ねェ　ギャラック
あんたも
スパークに
ついて行くん
でしょ
…………
…………
あたり前だろ
それがオレの
任務なんだからよ

それは
できません!!
しかし……
…………
あれ?
ライナは?

しょうがねエだろ!!
盗賊はその場で
斬首が決まりだ
ギギ
ギリ
スパークが
そんなこと
するワケ無い
じゃない
静かにしろ!!

ですから
この装備は
ただお借りした
だけですので
頂くわけには
まいりません!!
しかしエト王より
ぜひにと言いつかって
おりまして……

ぶー
なにか
あったんスか?
うむ

せっかくの心遣いを断るのは失礼だぞスパーク

しかし……

そうだぜ大将武具代だって結構かかるんだしな

ん――これ以上迷惑をかけるのもな

あの～

できれば あたしの分も頂けるとうれしいなあ

ギッ
ヒュッ
!!

あいかわらず
いい腕ね
マーサ
何者だい？
ライナ!?
あんた
ライナかい!!
懐かしいねェ!!
どこで荒稼ぎ
してたのよ!!
あちこち
でね
ああっ
あいかわらず
かわいい娘ね
食べちゃい
たいわ!!

ランディの
落とし前を
つけたいのよ

ここへ来た
理由は
それかい？

盗賊ギルドを
通した正式な
仕事じゃないんだけど

安心おしよ
あんたの頼みを
断れるもんかい

カラカラ

運び屋マーサは
まだまだ現役だよ

さすがヴァリスね
ミスリル銀製の
高級品♡
リーフの奴…
うまいこと
しやがって
じと～
ヨヨヨ

大将！それじゃあ
傭兵みたいで
あまり
騎士様っぽく
ないッスよ
この方が
動きやすいから
いいんだ
よしっ

準備は調った
とりあえずは……
船っス
よね!!

港へ向かい
ますか!!

ギャラック……

とりあえずは
マーモの船を
追うのだから
できるだけ
足の速い船を
選ぼう

いいのか?
みんな
たとえ
生き延びた
としても
二度と
フレイムの地を
踏めないかも
しれないんだぞ

私はニース様のためなら……
ワシが認めた戦士の全てを見届けたいだけだ
あたしだってスパークを隊長と認めたのよ!!
へへっ
………………

オレ達にとって何度目の出発なんだろう⁉
でも この一歩は今までのとは違う
本当の一歩なんだ‼

そうですか
スパーク卿は
出発しましたか

陛下……

あの様な者共を
自由に城下に
いさせて良い
のですか!?

我が軍の追跡隊の
邪魔になる恐れ
すらありますぞ

そうかも
しれないの
ですが

スパークという
若者をみていて

つい昔の友を
思い出してしまった
ようです

だからこそ
彼らを信頼
したくなったの
かもしれません

ALLANIA
FLAIM
Aran
VALIS
KANON
MARMO
カシュー王‼本陣へお戻りください‼
まだ残党がいるかもしれません‼
…………

まだ生きているワーウルフがいるぞ!!
陛下をお守りしろ!!

カシュー
その首!!
もらった!!

魔力の根源たる
マナよ
偉大なる力をもちて
障壁となれ!!

アラニアに
加勢していた
マーモの妖魔軍は
これで一掃した!!
すでに我々は
アラニア首都アランの
目前である
明朝アランに進軍し
ラスターを討つ!!

明日に備え
今宵は十分に
英気を養え!!

以上だ

いよいよですな
カシュー王

しかし
ラスターの奴め
当てにしていた
マーモの援軍が
敗れ
さぞや
慌てふためいて
いることでしょうな

黒衣の将軍アシュラムもヴァリスとの戦いに苦戦し
アラニアどころではないのでしょう
思っていた程マーモの援軍が増強されてはいなかったのが幸いでした
油断は禁物だぞシャダム!!
ラスターは精鋭騎士団を温存している
そして我が軍もここまでの戦いで大勢の兵力を失ってしまった
が!! しかし我々の戦いはここで終わりではない!!
真の敵はマーモにある!! ゆえにこの戦いは負けるワケにはゆかんのだ!!
はっ!!

では陛下…
スレインは残れ話があるのだ
……
黒の導師の事ですね
うむ
見張りをおこたるな!!夜襲も十分考えられる!!
はいっ

ニースがヴァリスに……
ヒルトのランデルから来た情報だ
おそらくはヴァリスの生命の杖を案じてのことなのだろうがな
まずいことになったものだ火中に飛び込むようなマネを……
黒の導師の召喚魔法はたえずニースを狙っているのですから
どこにいようと同じです
くい
ならばこそマーファの神殿で神官どもに守護されている方が安全ではないのか？
守りは心に弱さを作ります
そしてその弱さは召喚魔法に付け込まれるスキなのです

それがマーファへの深い信仰心に裏打ちされたものであれ

まだ年端もゆかない少女のそれだ裏目に出なければよいのだが……

ニース

大地母神マーファよ
私に力をりえてください
この孤独と恐怖を
払いのける力を……
マーファよ…
カチ
船での
長旅だ
十分休んで
おくことだな

冗談じゃねエ!!
だれがそんな恐ろしい
所へ行けるかよ

ただオレ達を
運んでくれる
だけでいいんだ!!
他を
あたって
くれ

…………
…………

カサ…

ホラ!!
カニよ カニ
ヒョイ
…………

だめだ
大将
どいつも
マーモと聞くと
逃げやがる
ポイ…

いっそ盗んじまうか
だれか船を操れる人がいる!?
盗んででも行こう!!
冗談っスよ冗談!!
ライナ!!

しかし船が無いことには追えぬぞ
うーむ
あ!?
…

ライナ……
この船はどうしたんだ
スパーク!!
私はずっとあなたを欺いていた
ズザアアアァァ
ダッ
こんな私でも……
盗賊である私でも信頼できる!?

ライナ
何を言ってるんだ!?
お互いが
信頼しあえなくて
命のやりとりなんて
できっこないじゃない
でも
もし……
もし こんな私でも
信頼してくれると
言うなら 共に……

共に闘おう!!ライナ

第20話 大海（うみ）の彼方（かなた）へ

わっ……
私も!!
タッ タッ タッ
いて!!

司祭!!

ヒョイ

ふっ
あたしの船へようこそ
にこっ
あたしは運び屋のマーサ
ドワーフをのせるのは初めてだ
よろしくたのむよ
…………
す……すまんな

ライナ
このまま
……
わかってるわ
マーサ!!
これで全員よ
さっそくマーモ船を
追いましょ!!

追うにしたって
あんたをたしても
6人じゃないのサ
これでマーモと
やりあおうってのは
ムチャな話じゃ
ないのかい?

ムチャは
承知だよ!!
それより他の
船員がいない
じゃねェか

ズイ
あたしの
船だって
言ったろ!!
おいおい
まさか
……
ぬぅ…
でけェ…

そ……
それじゃあ彼女一人でこの船を!?
それこそムチャだ!!
あなた船の経験は?
いや……初めてだけど……
なら彼女を信頼することね
ほ…本気かよ
盗賊仲間の運び屋として彼女の腕は一流よ!!

出すよ
ギッ
ギュルッ

ロードス島を外から見るのって初めて……
オレもだよ……
……
……
スパーク二度と戻れないかもしれないわね
……スパーク？

水平線って言うんだよな
これ……

広いんだな
世界って!!
クス

なんです？ジバ様

マーモへの方角とすこしずれているようだが
ああ

この時期は潮が荒れるんですよ
それですこし迂回して
この先のカノン沖ですこし停泊して嵐をさけます

そうか……
ところであの娘
客人として丁重に
扱っているか?
わかって
ますよ
いまも部下に
食事を持って
いかせました
……
うむ

食事だ
……
?
今は
欲しくはありません
下げてください
あんた
マーファの聖女
なんだってな

へへっ静かにしてりゃだれも来ねエよ

マーファ神の信仰なんてやめちまいな

マーモのファラリス神はいいぜ――

自分の欲望に自由であれ！それが教えなんだからよォ

人として欲望に
溺れるのは
仕方ないのです
でも
その先には
空虚しか残り
ませんよ
力で強いた欲では
心を満たす事は
できません
……
……

自分自身の
心を大切にして
ください
良心という
心を……
お……おれは
ギュ
そうだぞ
自分を大切に
しろよ
こいつ!?
死んだら
それっきり
だからな

ホラ
みてみろ
穴が開いち
まったぜ
やめてください
仲間なのでしょ!!
ゴッ
ああ

大地母神マーファよ…
無駄だ
もう死んだ
自分を犯そうとした男をなぜ助けようとする？
善人面するな
あなたこそなぜ悪ぶるんです!?
なぜ心の奥の優しさを押し込めようとするんです!?
優しさ!?
オレの!?
どこにそんなものがあるって!?

オレがお前を助けたとでも思ってるのか?
それは違うぞ
扉として守っただけだ
ピク…
邪神降臨には処女性を持つ扉が必要だからな

もう……だめだあ
ズズズ
いつまでこんな海の真ん中を
漂ってるつもりだよ

……

ワシらの役目は今はない

落ちついて精神を整えて待てばよい

キモチ悪いものはキモチ悪いんスよ

そんなに怖がらなくても平気よ

船って滅多に沈まないわ

わ……わかってるつもり……ですが

ライナー――背中さすってくれ……

情けないわね!!

あ
リーフ
何か
見えたか？
港を出て
まだ半日よ
空と海以外
何も見てないわ

でも ホラ 見てよ あの雲
な――んか ヤな感じ……
…………

カッ
カッ
ギ
ギ
なぜ帆をたたむんです？
二人とも見張りはいいからもう降りな
ん？
ポリッ

めぐみの雨だぁ――
生きかえる
ポツ
ポツ
その逆だよ!!
は?

ちょっと‼ せまいんだから おとなしく しててよ
すまん……
マーモ船は この嵐を迂回して おそらくは 今ここらへん だわね
あたしらが奴らに 追いつく為には この嵐をこえなくちゃ だめなのよ
そうすれば 夜のうちか 朝には追いつく はずよ

おっと
この嵐をやりすごせたらだろ
それに奴らが迂回してなければ?
私が街で集めた情報だとマーモ船はけっこう荷を積んでいたらしいわ
荷を積んでてはこの嵐をこえるのは無理ね
荷がなくてもやりすごせるかどうかは
運しだいなんだから
だ……大丈夫かよ
アルドよく平気な顔して……
るわけじゃねェのか
ガチ
ガチ

なんとかやりすごせたんだな
司祭は見張り台でマーモ船を……
待て……
もう……
見えとる
南西の方向に三枚帆の船が一隻……

そいつよ!!
マーモ船だわ!!

あそこに
ニースか

第21話 暗黒の魔手

マーモの船だって!?

!!?

テ……テメェ!! いきなり何しやがる!!

海の上じゃあね 小さな明かりも遠くまで見えちまうんだよ

あ……
日が出る前に奇襲をかけるつもりなんだろ

さ……先に言えよな!! そういうことは!!

マーサの言うとおりよ
あのダークエルフがいるかぎり気付かれたら近づくのは難しいわね

朝日が昇る前に見つけられたのはオレ達に運が向いてるってことだな

奇襲をかけよう!!
やれるか? マーサさん
はぁ?

愚問だね
あたしはそれで
食ってるんだよ

ゴン
ゴン
ジバ様

なんだ?
ギィ

お休み中に
すみません

かまわん
実は部下が一人
見あたらなく
なってしまって……
ああ
そいつなら
海の底だ

は?
船長は
どこだ!!
それより
武器だ!!

どうした!? 何をさわいている!!
あっ 船長!!

船っスよ 船!!
見張りのヤローが居眠りしてやがって!!

船?

あっ

わっ
ニッ!!

さぁ行きな!!
どこだニース!!

敵だ—!
剣をとれ!!
何?
まさか……
魔力の根源たるマナよ!!

ぬ
む?
ふ
ふー
ぬ
扉と祭器を追う者か?
しかしそれにしては早すぎるなぜ追いつかれた?
あいつヴァリスで…

待て!!
女を船尾へ連れて行け
は?
はいっ
この…!!
ジ……
ジバ様
荷を捨ててでも嵐を進むべきだったな
おまえを信頼したのが失敗だったようだ
ひ……
まぁいい
何が変わるわけじゃない
は…
は…
そう
何も変わりはしない
ダッ

ヴァリスからよくここまで追ってこれたな!!
クズ呼ばわりしたことを 正直 改めてやりたい気分だぜ!!

だが しょせん
クズはクズだな
追いついて
何ができると
思っていた?

奴だ!!

第22話 奪われし光

ふんっ
英雄気取りか？
笑わせるぜ

キサマらの
無力さを
教えてやろうっ!!
く…
……………
挑発に乗るな
スパーク!!
おまえは
ニースのところへ
行け!!

我が刃に触れし者は死に値する苦しみを受けよ——……

暗黒の毒を……

はは、あせらせおって!!
まかせます司祭!!
こ…この……!!
!!
ヒュン
キサマは!?あの時のムチ使い……
うまくやるのよスパーク

くそ!!
ウヨウヨ
いやがる
ギィ
あ!!
何者だ!? テメェ
かまわねェから
やっちまえ!!
こりゃ
ダメだ!!

魔力の根源たるマナよ!!
この扉の封となりて開くことを禁ずる
おっ
ここは私が!!
ギャラックはスパークと共にニース様を!!
まかせとけ!!
ん?
あっ
キサマら——……よくもオレの船を……
ぐぐ…

ふん
ふん
ふーーん
とれなく
なっちゃったの?
大変だねぇ
ニカッ
手をかしてやろうか?
い……いや
遠慮しとく……
感謝しろよ
まあ
そう言うなって!!

さっさとこい!!
!?
スパーク卿なぜここに!?
君を迎えにきたんだ!!

どばっ
私を……
迎えに……
なぜこんな無茶をするのです!!
それはあなたただ!!
アルドから全てききました
世界の破滅の事をです!!

導師とて
この世に生を
受けた人間
です

世界を破滅へ
導こうなど
とは本気で
思ってはいない
はずです

良いのです
それが私の……
あなたは間違っている!!

あなたは まだ
13歳の少女
なんですよ!!

歳は関係
ありません
私は
マーファの
司祭として
……
それが運命だ
とか言って
つらい思いまで
受け止める事
なんかない!!
違うんだ
ニース!!

オレも今まで
フレイムの騎士に
なるのが運命なんだって
思ってた……
でも国を出て
初めてわかった
事があるんだ
……
確かに子供の頃は
パーンやカシュー王の
ような騎士への
憧れがあった……
でも今は 本当に
それだけなのか？
って気付いたんだ

部族長の
血筋のために
騎士にならな
ければ……
それだけが
心のカセに
なっていたんだ
あなた様は
大地母神マーファの
化身です
ニース様
ニース様

どうか
神の御加護を
……
世界の破滅から
我らをお救い
ください……
ニース様
……
破滅をくいとめる
手だては いくらでも
あるはずさ
一人で悩まないで
みんなでそれを
考えないか？

オレと
一緒に
行こう

ニ……
ニース!!?
この地を
たえず護って
いた……

礼を言うぞ
フレイムの者よ
おまえのおかげで
ついにこの者の魂を
つかむことができた
あ

おまえは!?……
……おまえが……
黒の導師バグナードなのか!?

この者のかたくなな信仰心が邪魔をして
我が召喚の術が効力を発揮できずにいたのだが
しょせんは年端もいかぬ少女……
たやすいものだ
……
今ここで奴をたおせば……
全てにカタがつく!!

もらった!!
!?
手ごたえが無い!!
さらばだフレイムの者よ

スッ…
!!!

あの娘も
ついに
落ちたか

このやろう!!
まちやがれ!!
やっぱりだめだ!!
ひっ
ライナぁ〜〜〜
逃げるしかなさそうね
くっ

大将!! 引きあげるしかねェ!!
大将!!
あ
ガッ
チッ
ま…まてっ
ニースがいないんじゃしょうがないだろ!!

ジバ様 逃げちまいますよ!!
あわてるな かえって好都合だ
風の上位精霊 ジンよ

我との契約の
証を示せ

ウインドストーム
切りきざめ

やばい〃
船から
……

ジバ様!!
逃げた奴に
とどめを
さしましょうや
放っておけ

おぼれ死ぬ
だけた

KANON

MARMO DARK-TOWN

マーモ首都・ダークタウン

どうしたのだ!?

落ちつけ

そうではあるまい……
奴……の仕業だな
は？

ザッ
息はあるのか？
わからん
ザッ
ザッ
……
……
わっ
!!

待て!!

よくみろ
スパーク
あ……

ウ
パーン……さん
パタ
驚いたな……………
こんなところで再会するとは

第23話
自由騎士の闘い

はぉ
はぁ

息が……!!

死なないで――……
ここは……？
ギシッ
ムク…
ズキッ
いてて……

!!
目がさめた
ようだな
スパーク

オ……オレはまだ夢をみているんですか？
自由騎士パーン
さぁて？しっかり起きているように見えるが？

あなたが
いらっしゃる
ということは
ここは……

そう ここは
カノンだよ

そしてマーモから
この国を解放するため
活動している組織

カノン自由軍の
隠れ家のひとつだ

スパーク……
リーフ!?
そうか……
君以外は離ればなれになったのか……
ええ……
あの時はスパークに精霊魔法をかけるので手一杯だったから……
オレに魔法を?
だって鎧をつけたまま海へ沈んでいっちゃうから……

そうか……
死なないで…
あれはリーフだったのか?
あ!?
水の精霊ウンディーネよ形なき乙女よ
我らは水に溺れることなくその重みに潰れることなく
そのやさしき御手の加護で包みたまえ

だあっ
だってホラ水の中だから直接ふきこまないと魔法の効力が……ね!!
でっ!!
魔法のおかげておぼれることはなかったんだけど
目をあけて!! スパーク

はぁ

はぁ……

スパーク……

スパーク!!

しかたない
辺りの情報を
集めてくるか……

マ　モバ!?
チ
チ
チ

…………
降参
ゲホゲホ
キサマはマーモの傭兵なんだろ!!
だぁーかぁーらぁー
何度も言ってるでしょ!!フレイムの傭兵だって!!
なんでフレイムの兵がこんな所にいるんだ!?
それも一人で!!
海岸にもう一人いるのよ!!
助けに行ってよ!!

信用できるか!!
こんな奴の言う事なん……
はやく行って!! 衰弱してるの!!
わかった信用しよう 海岸にもう一人いるんだな
わかったよ 確認するまでおとなしくしててくれ
というわけ……
くそ!!
オレは隊長失格だな みんなを危険なメに…

そうだ!!

ニースは黒の導師(バグナード)に……!!

パーンさん!!

はぁ はぁ はぁ

どうしたスパーク

はぁ
はぁ
はぁ
……
パーンさんには マーモからカノンを 取り戻すという 大事な使命がある
？
世界の破滅の事を 話すべきなのだろうか？
……
全てはオレが招いた 厄介事をパーンさんにも 負わせる事になりは しないか？

しかし これはロードスの未来にかかわることなんだぞ
オレなんかよりパーンさんにまかせた方が……
あの……
悪いなスパーク今は急いでいるんだ
マーモですか? オレも行きます
しかし君はまだ……
もう体は大丈夫です行かせてください!!
…………
…………

わかったよ
すぐ準備するんだ 剣はこれを使え!!
はいっ!!
ゴオオオ

ゴオオオオ
兄ちゃん……
起きてよ
兄ちゃん
ビクッ
……
……

タッ
…………
ごめんね……
ギュッ

ドドドドド
ド…
急げ!!
この胸の高鳴りを押さえられるものか!!
オレは今自由騎士と共に戦場へ向かっているんだ!!

ディード!!
パーン!!
!!
おそかったわ
私が来た時には
マーモ兵に村を
焼かれてて……

酷いな
……
よかった
無事なのか？
おいで!!
おまえら
なんか!!
来るな!!
いてっ!!
なんだよ!?

村長……

あんた方自由軍は早々にこの村から出てくれぬか?

追われていたあんた方の仲間を村へ入れてやった結果がこれじゃ

ええ……承知しています

すみません
村長……
我々の
仲間は……
……
くっ…
ひっ
マーモの奴らめ
この二人をなぶり殺し
さらに村人までも
手にかけ……
村に火を
かけおった

あんた方がマーモからカノンを解放しようとしているのはわかるか

我々には戦う術が無いのじゃ

まきこまんでくれ……

あっ
泣くんじゃないよ
あたしがめんどうみてやるサ
うわああああ
行くぞディード

もっと慕われているのかと思ってました

罪の無い人々がたくさん命をおとすそれが戦なんだ

だれもそんなものを望みはしない

肝心なのは
一刻も早く
戦いを終わらせる
ことなんだ
そうすれば
戦に泣く者は
いなくなる
……………

何を考えこんでいる？スパーク
自由軍のことか？
‼
それもあるのですが……
ぐび…
としたらニースのこと……かな？
⁉
知っていたのですか⁉
リーフから全て聞いたと言ったろ

そして邪神降臨のこともスレインから聞いているよ
そんな……
では なぜパーンさんはマーモへ行こうとしないのです!!
正直言ってオレには策がないんだ
焦って行動したところで いい結果がでるとは思えないしな
だからオレは予定通り行動することに決めたよ
カノンを解放しロードスへ侵入したマーモ兵の退路を断ち
援軍を待ってマーモへ討って出る!!

カシュー王がアラニアを討つまで待つというのですか!?
その間にも邪神が復活したら……
神を復活させるほどの儀式だ
今日明日に完成するとは思えない
根拠はないから結局は賭けでしかないがな
勝算はあるのですか?
オレはどのように行動したら良いのですか!?
自由騎士の命令ならオレは従えます
……
……

自分で
決めるんだ
スパーク
スパーン!!
失礼します
…………
待ってよ!!

ねェ!!
うるさいな!!
何が正しいのか
正しくないのか
誰も分かりゃ
しないいんだ!!
それなのに
どうして選ぶ
ことができる!?

心の中ではもう選んでいるんでしょ!!
ただ周りをこれ以上まきこみたくないとか考えてるだけじゃないの!!
ああっ そうさ!! オレはニースを助けに行く!!
ついてきたら今度こそ……
今度こそ何よ!?

…………
いいのか？
リーフ
ええっ
どこへでも
連れてってよ!!
スパーク

STAFF
N. NATSUMI
TSUCHIYA NOBUHITO
MURAYAMA SATOKO
MATSUNAE URARA
EDITOR
Y.MORIYA
M.TANAKA
H.KAI
『ロードス島奮戦記』
あとがき編
・・・・・・・・・・
ヒトが成長する時
そこには何が
あるのか？
・・・・・・・・・・
次巻
乞う御期待・・・
おちおち
to be NEXT...